

2019年4月1日

会員企業各位

一般社団法人 日本サッシ協会
スチールドア部会

鋼製建具の試験報告書許諾制度・耐震性能試験追加のご案内

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、平成30年度事業として鋼製建具の試験報告書使用許諾制度に新たに耐震性能試験を追加しましたのでお知らせいたします。

敬具

< 1 > 経緯

建設業界における性能発注の流れの中、発注者側から鋼製建具の性能報告書の提出要求が増えており、当部会では要求の多い鋼製建具の性能試験を順次実施しております。

このたび耐震性能試験を実施した背景としましては、近年において一般スチールドアへの耐震性能の要求が高まっており、また会員企業へのアンケートでも、特にご要望が多く寄せられました。

< 2 > 概要

1) 今回追加した性能試験報告書

鋼製建具の耐震性能試験（面内変形／丁番仕様）

- ・試験方法; JIS A 1521:2018(片開きドアセットの面内変形追従性試験方法)
- ・試験機関; 一般社団法人ベターリビングつくば建築試験研究センター
- ・試験体サイズ; W800mm×H2000mm、SAT 枠 100mm、DT40mm
- ・性能値; JIS A 4702(ドアセット)にて規定する D-3 等級(1/120rad)に適合。
さらに、面内変形角 1/90 rad でのドア開放力が 400N の性能です。
(開放力はドアクローザを設置し機能させた状態で測定しています)
- ・試験体仕様書とともにご提供します。

尚、既に使用を許諾しております性能試験報告書は下記の4種類です。

- ①鋼製建具の遮音性能試験〔片開き、両開き〕
- ②鋼製建具の三性能（気密、水密、耐風圧）試験〔両開き〕
- ③鋼製建具の断熱性試験〔片開き、両開き〕
- ④塗装性能試験〔焼付塗装と SOP 塗装の性能比較／焼付塗装ガイドブック付き〕

2) 許諾対象企業

一般社団法人日本サッシ協会正会員及び二種準会員（防火戸事業会員）

3) 運用方法

- ・運用規定を順守する覚書を当協会と会員企業とで取り交わします。
※運用規定は最新版（第5版）にて内容をご確認ください。
- ・協会から使用許諾書、試験報告書及び仕様書を書面にて会員企業へ付与します。
- ・使用料は3万円/件（期間5年間）とし、更新料は5千円/件とします。
- ・許諾を受けた企業には、試験報告書の発行履歴を作成し、更新時に当協会へ提出していただきます。
- ・許諾を受けた企業が運用規定及び覚書に違反した場合は、是正処置報告書を提出して頂きます。その内容が不十分な場合は、使用許諾の終了を協会から当該企業へ通告し、付与した試験報告書等は返却していただきます。
※詳細は「鋼製建具の性能試験報告書に関する運用規定」をご参照願います

4) 運用開始

2019年4月1日

以上